

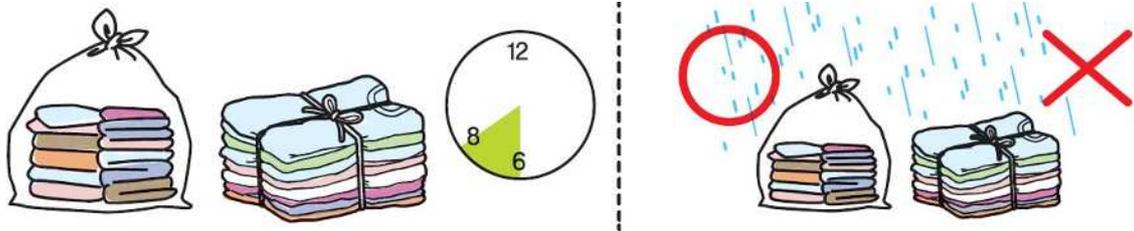
資源になる「繊維類」とは？

区分	見分け方	利用方法
繊維類	<ul style="list-style-type: none"> ● 衣料品で汚損のないもの Tシャツ・ポロシャツ・肌着・ジャージ・ジーパン・ジャンパー・コート・ジャケット・トレーナー・ハンカチ・フリース・帽子・セーター・マフラー など	外国で中古衣料として再使用されます。

※衣料については、衣類全般(人が身につける衣料全般)が対象となります。

出し方

- 1 **透明な袋に入れるか、ひもで十字にしぼる**
ボタンやファスナーを外す必要はありません。
- 2 **繊維類収集日の朝6時から8時までに資源ごみステーションに出す**
収集日が雨の場合は、次回を待つか、透明な袋等に入れ濡れないようにしてください。



資源ごみとして出せないもの

- 破れや穴のあるもの
- 汚れやシミがついているもの
- ゴム製品
- 雨ガッパなどのビニール製品
- 裁断くず
- ぬいぐるみ
- 枕
- 和服
- 浴衣

このようなものは、**可燃ごみとして出してください。**

※指定袋に入らないものは**粗大ごみ**として出してください。

- 布団
- 防水シート
- カーテン
- じゅうたん
- カーペット

このようなものは、折りたたんでひもで十字に縛って指定袋に入れ、口が縛れば、

可燃ごみとして出せます。

※指定袋に入らないものは**粗大ごみ**として出してください。

古着のリサイクル

まだ利用できる衣類は、資源ごみ以外にも

フリーマーケット
リサイクルショップ

の活用も検討されてはいかがでしょうか？

